

# 第3回 仙北市議会6月定例会

平成24年6月4日  
最終日：6月29日

平成24年度一般会計

## 1億6千7百54万円の補正予算を可決



### 一般会計補正予算1億6千7百54万円

この補正によって本市の一般会計の総額が184億2千2万円になる。

6月定例会の会期は6月4日から同29日までの26日間だった。内訳は本会議5日、委員会4日、休会17日の日程になった。提案された主な議案は「一般会計補正予算」「介護保険特別会計補正予算」「病院事業会計補正予算」「水道会計補正予算」「平成24年度光ブロードバンド設備整備事業工事請負契約の締結について」「公共下水道田沢湖浄化センターの再構築工事委託に関する基本協定の締結について」等11議案と最終日に提案された「副市長の人事同意案件」が主な内容だった。副市長人事案件に付随する予算案に対する修正案の提出を除けば、一般質問者6名、議案質疑の通告者1名の比較的静かな定例会となった。

一般会計補正予算・特別会計補正予算の主なもの「公共施設再生可能エネルギー等導入事業」「災害廃棄物受け入れ事業費」「強い農業づくり交付金事業費補助金」特別会計補正としては「病院事業会計」への補填などがあげら

れる。  
最終日は討論、採決が行われ全議案とも当局の原案通り可決された。

### 補正予算事項別主要経費の主なもの

街灯費 275万円

4月3日から4日にかけての暴風によって倒壊した内川橋（角館・仙北警察署と角館南高校の中間にある橋）の街灯の改修費。（一般財源）

### 中学生入院医療費助成事業

194万円

8月1日施行の市内小学生以下学童、児童の入院医療費無料化を市単独で拡大し中学生まで入院医療費を無料化するもの。（一般財源）

### 公共施設再生可能エネルギー等導入事業費

1006万円

上檜木内「紙風船館に5kWの太陽光発電パネルとリチウムイオンバッテリーを設置し、災害等で長時間停電した場合の最低限の照明や通信システムの確保、情報収集のためのテレビ・インターネット通信の電源の供給等の災害対策補助事業。順次主な公共施設に整備する予定。（国県補助金）

### 病院事業会計補助金

1280万円

病院事業会計へ（本市への医師招聘事業として医学生2名に対する奨学金。）（市債）

### 災害廃棄物受け入れ事業費

4734万円

三陸津波被災地からの不燃ガレキを向生保内、相内沢にある田沢湖一般廃棄物最終処分場に搬入埋め立てするため取り付け道路の整備、施設の整備、重機の借り上げ料金等（その他の財源）

### 強い農業づくり交付金事業費補助金

3600万円

農事組合法人（中川ファームクローサワ）に対する補助金（国県3千万円一般財源600万円）

### 農業者質強化基盤整備促進事業費補助金

550万円

湯野地区基盤整備への補助金（国県550万円）

### 都市計画決定変更事業費

412万円

角館落合地区に建設予定の市立角館病院改築予定地が市の都市計画地域に該当するため従前の都市計画の決定事項を変更するための測量等を含む

む経費（一般財源）

### 国民文化祭推進事業費

239万円

徳島県への視察及び東京での打ち合わせの旅費（国県60万円一般財源179万円）

### 公共土木施設災害復旧事業費

561万円

凍上災害（2月の厳寒によって市道路床が凍結膨張し舗装が損傷した部分）の補助金を請求するための測量調査費。（一般財源）

（阿部則比古記）



# 予算常任委員会

本予算常任委員会は、議会改革推進協議会から改革答申を受け、議長の指示により議会運営委員会にて協議し、2月議会最終日に条例改正を行ったものである。

予算常任委員会を設置している市議会は、県内では本市が初めてである。全国でも本市議会の審査方式を採用しているのは、20程度なので、標準的な先例がまだ確立していない状況である。今回の審査方式は、平成18年の地方自治法改正により議員の複数常任

正が、制度上、比較的容易になったことである。

## ■予算常任委員会に付託された案件は、平成24年度仙北市一般会計補正予算（第2号）1件である。

○議案質疑の後、予算常任委員会の審査は、会議規則第95条の規定により、総務文教、市民福祉、産業建設の各常任委員会の分科会として設置し、所管する款、項ごとに、分担して審査を行った。

○総務文教、市民福祉、産業建設の各常任委員会の分科会報告の後、会派質疑を行い、討論、採決を行った。

## ●議案第65号、平成24年度仙北市一般会計補正予算（第2号）に対する修正案提出

【提案理由】  
人事案件の正式提案前に、「同意ありき」とも取られる

副市長に係る経費を含んだ補正予算案の審査には非常に問題がある。従って、人事案件の正式提案と同時に当該補正予算を提案すべきである。との理由から、副市長の赴任旅費と住宅の借り上げ料を、予備費へ組み替える修正案である。

### ○討論

△反対△副市長の同意案件が提出される前の補正予算に、副市長の赴任関係の予算が計上された事は、妥当な予算措置と言わなければならぬ。

他の自治体でも、県あるいは各省市町村から招聘するには、予算を措置する事が一つの儀礼となっている。そうしたものであらずして、大変な非礼にあたるものではないか。

△賛成△筋道として、副市長の人事に関する予算であるから、当該予算も含めて最終日に提案されても良かったのではないかと。総務文教分科会の報告でも同様の議論になったと察している。筋道の通らないものは議会として、修正、又は認めるわけにはいかない。道理が通らないものに対しては、議会が修正するしかないという判断である。

### ○採決

修正案については、賛成少数で原案を否決  
原案である議案第65号、平成24年度仙北市一般会計補正予算（第2号）については、賛成多数により、可決

（熊谷一夫記）

## 平成24年 第3回 仙北市議会定例会（招集日：6/4 最終日：6/29）

議決結果・議員評決（議長除く） 凡例 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案番号	件名	議決月日	高橋豪	熊谷一夫	門脇民夫	平岡裕子	狐崎捷琅	田口寿宜	阿部則比古	佐藤直樹	黒沢龍己	小田嶋忠	荒木田俊一	安藤武	小林幸悦	伊藤邦彦	青柳宗五郎	八柳良太郎	田口喜義	藤原助一	高久昭二	稲田修
議案第65号	平成24年度仙北市一般会計補正予算	6/29	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	欠	×	○